元データ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	●●新年茶話会											
2												
3	会員No.	性別	生年月日	年齢	住所	参加料			参加人数	男性	女性	75歳以上
4	1		1957/7/29					A町				
5	2		1956/2/11					B町				
6	3		1949/7/4					C町				
7	4		1946/11/8					D町				
8	5		1952/6/30					E町				
9	6		1944/5/9									
10	7		1958/6/26									
11	8		1950/6/10									
12	9		1945/9/2									
13	10		1949/2/8									
14	11		1955/12/23									
15	12		1957/3/5									
16												

元データが入力できたら、次のページの完成イメージを参照に、手順をすすめてみましょう。

完成イメージ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	
1	●●新年茶話会							2025/9/25					
2													
3	会員No	性別	生年月日	年齢	住所	参加料			参加人数	男性	女性	75歳以上	
4	1	男性	1957年7月29日	68	B町	済		A町	3	0	3	1	
5	2	男性	1956年2月11日	69	C町	未		B町	3	2	1	1	
6	3	女性	1949年7月4日	76	B町	未		C町	2	1	1	1	
7	4	男性	1946年11月8日	78	E町	済		D町	2	1	1	2	
8	5	女性	1952年6月30日	73	A町	済		E町	2	2	0	1	
9	6	女性	1944年5月9日	81	A町	済							
10	7	女性	1958年6月26日	67	A町	済							
11	8	男性	1950年6月10日	75	D町	済							
12	9	女性	1945年9月2日	80	C町	済							
13	10	女性	1949年2月8日	76	D町	未							
14	11	男性	1955年12月23日	69	B町	済							
15	12	男性	1957年3月5日	68	E町	済							
16													

- ① H1 に今日の日付を表示する関数を入力しましょう。
- ② A1～F2 を結合して中央揃えにし、フォントサイズを 16pt にしましょう。
- ③ 新しい Sheet を作成し、下記のように入力しましょう。Sheet 名はリストに変更しましょう。

	A	B	
1	性別	参加料	
2	男性	済	
3	女性	未	

- ④ ③で作成したリストの Sheet を使用して、B 列の性別と F 列の参加料のプルダウンを作成し、完成イメージを参照に入力しましょう。
- ⑤ 関数を使用して、D4 に年齢を表示し、D5～D15 にもコピーしましょう。
- ⑥ H 列の住所を使用して、E 列にプルダウンを作成し、完成イメージを参照に入力しましょう。
- ⑦ 関数を使用して、I4 に A 町の参加人数を表示し、I5～I8 にもコピーしましょう。

⑧ 関数を使用して、J4 に A 町の参加人数の中から、男性の人数を表示し、J5～J8 にもコピーしましょう。さらに、

複合参照で K4～K8 にそれぞれの住所の中から女性の人数を表示しましょう。

ヒント：複数の条件を指定して数える関数

COUNTIFS(1 つ目の検索範囲, 1 つ目の検索条件, 2 つ目の検索範囲, 2 つ目の検索条件)

⑨ ⑧と同じ関数を使用して、L4 に A 町の参加人数の中から 75 歳以上の人数を表示し、L5～L8 にもコピーしましょう。

⑩ 条件付き書式を使用して、F 列の**参加料が未**の時に**背景と文字が赤**になるように設定しましょう。

⑪ 完成イメージを参照に、A3～F15 に好きな色のテーブルを設定しましょう。

⑫ 完成イメージを参照に、H3～L8 に罫線をひきましょう。

⑬ 完成イメージを参照に、3行目・B列D列E列F列を中央揃えにし、列幅を整えましょう。